



A08



中学 地理「日本のさまざまな地域」
 中学 1年理科「活きている地球」
 高校 生物基礎「生物の多様性と生態系」
 高校 生物「生物の環境応答」「生態と環境」
 高校 地学「個体地球の概観と活動」「地球の歴史」

公園は、SDGsの観点から、気候変動や防災、交流、協働、観光、景観、健康や福祉といった大変大きな意義をもっているといえます。また、何より地域の様々な自然環境が保全されている場所が多くあります。近年では、ヒートアイランド現象の緩和や生物多様性の保全に向けて、公園における緑地の保全や公園を活用した緑のネットワーク形成が進められています。地域の公園が有する特徴や多様な資源を、学校での様々な教育活動に活用することができます。

以下に、東京学芸大学がある東京都小金井市の公園を紹介します。それぞれの地域にある公園やその周辺環境の特徴を調べたり、活用方法を考えてみましょう。

地域の特徴

小金井市を含む東京都立公園について、東京都公園協会は、東京都の政策連携団体として、また、都立公園の指定管理者としてSDGsに関する取組を進めていくことを宣言しました。小金井市は、野川と、その北側にある国分寺崖線によって、特徴的な地形と自然環境が育まれています。

地域の自然をいかした公園例と学習方法

小金井公園

小金井公園玉川上水沿いに位置した広大な公園です。春にはヤマザクラ、ソメイヨシノ、サトザクラなど50種類1700種類のサクラが咲き、また、夏から秋にかけては広場の真ん中にたくさんのヒマワリが咲きます。公園は、広々とした草地とそれを取り巻くように、クヌギ、コナラ、アカマツなどの雑木林が広がっています。雑木林の大部分は「バードサンクチュアリ」とし雑木林も保護していますが、秋になると、ドングリや松ぼっくり拾いをする事ができる場所もあります。公園内の樹木や草花の種類、展葉・落葉といった季節変化を観察してみましょう。

また、小金井市周辺は、古多摩川の浸食により形成された「国分寺崖線（はげ）」という地形的特徴を有しています。国分寺崖線から上は武蔵野段丘、崖線下は立川段丘と呼ばれており、小金井公園の「つつじ山広場」「いこいの広場」「こどもの広場」は、武蔵野段丘のゆるやかな起伏が活かされています。公園やその周辺の地形的特徴や土地利用についても学ぶ機会をつくることができます。

野川公園

野川沿いに広がる広大な都立公園で、野川と都道246号線（東八道路）で3つのエリアに分かれています。特に、野川の北側は国分寺崖線に接しており、この崖下からは地下水が湧き出していて、ほたる池、わき水広場、国分寺崖線からの湧水を利用した湿地があります。武蔵野の豊かな自然が残され、四季折々の野草や野鳥、昆虫などが見られ、自然観察園になっています。また、自然観察園の対岸にある自然観察センターでは、植物、野鳥、昆虫などについての展示・解説のほか、野川や国分寺崖線を中心とした自然と人文についての展示・解説、自然観察会などの催物を行っています。地域の施設なども活用しながら、野川の水質を調査したり、生息している動植物などを観察してみましょう。

武蔵野公園

浅間山公園・多磨霊園・野川公園、神代植物公園、深大寺、国立天文台などと一体になって武蔵野の森をつくっています。野川に沿って残る草原や雑木林があり、東京都の各公園や街路に植える苗木を育てる苗圃をもつ公園です。4月中旬には、園路沿いのサトザクラが花のトンネルをつくれます。散歩しながらサクラの花芽や葉の芽吹きを観察したりするなど、四季を通じて植物にどのような変化があるのかを見てみましょう。

また、くじらの背に似ていることからくじら山と名付けられた小さな丘に登り見渡すと、小金井市の地形的特徴である国分寺崖線を見渡すことができます。まち歩きを通じた国分寺崖線の高低差の体験とあわせて、地形の外観を捉える機会としてみましょう。

滄浪泉園

昭和52年都市緑地保全法に基づく「緑地保全地区」として指定を受け、小金井市が管理する「自然緑地」となりました。秋には、カエデなどの紅葉が見られるほか、135種類の樹木が植えられています。令和4年度は、森林環境譲与税活用事業により、小金井市第四小学校6年生が樹木の学習やタブレット端末などを活かして幹や葉、花、実などの特徴から樹種を調べ樹名板を作成しました。地域の植生や様々な樹木の特徴について学びを深める中で、森林保全の重要性について考えていくことが大切です。また、滄浪泉園は武蔵野台地から沖積層底地に移る所に位置しており、古代多摩川が南へ移っていった過程で作られた国分寺崖線の傾斜を体感できる場所であるとともに、崖下からは豊かな地下水が湧き出ています。はけの地形や地下水、湧水などを学習する機会にしましょう。



【グローブとの関連】

- 身近な樹木の特徴を観察するとともに、展葉や落葉について観測し季節変化を見てみましょう。
- 国分寺崖線（はけ）といった地域特有の地形を体験することから始め、その地形の特徴や構成する土壌の特徴の観察といった学びにつなげていきましょう。

関連資料

- 小金井市「滄浪泉園について」
<https://www.city.koganei.lg.jp/smph/kurashi/479/kouenitiran/souronsenen/D040102020160415.html>
- 東京都公園協会
<https://www.tokyo-park.or.jp/special/pickup/sdgs.html>
- 小金井市「野川マップおすすめスポット」
<https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/473/ecology/nogawamap.files/nogawaosusumespot.pdf>
- 小金井市「野川マップ生き物観察のすすめ」
<https://www.city.koganei.lg.jp/kurashi/473/ecology/nogawamap.files/nogawaikimonokansatsu.pdf>
- むさしの都立公園 <https://musashinoparks.com/kouen/musasino/>